



20世紀で最も有名なジャズミュージシャン。トランペット奏者、歌手、作曲家と多彩な顔を持ち、多くの名曲や名演を残しているルイ・アームストロングが亡くなってちょうど50年になります。グラミー賞を受賞した「ハロードリー」をはじめ「セント・ルイス・ブルース」「聖者の行進」「バラ色の人生」などととも、忘れてはならないのが、彼の代表曲「What a Wonderful World (この素晴らしき人生)」です。最初に聴いたとき、曲それ自体のとりこになりました。それは、やさしく自分を包み込んでくれるような空気感が心地よく、穏やかで落ち着く感じがしたからでした。なぜ、そんな気持ちになったのが、歌詞を読んでわかりました。その歌詞（日本語訳）が右に示したものです。目の前にある当たり前の風景がなんと尊いものなのか、人との出会いがなんと素晴らしいものなのか、子どもたちの成長を感じることができ、どれほどかけがえのないものなのか。自分と自分から広がる世界を、私もこんな風に感じられるようになりたいと思ったことを覚えています。

毎年実施されていた中体連が、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止から開催できず、本当に残念な思いをした先輩たち。その中体連が、今年は制限があるものの何とか開催できています。これは、皆さんの思いをはじめ、関係するすべての皆さんのご努力とご協力のたまものです。だからこそ、今、太宰府東中の生徒の皆さんの活躍を見たり聞いたりすることができるのはなんと素晴らしいことかとうれしく思うとともに、皆さんの活躍に感謝します。



緑の木々、そして赤いバラが見える
それは私やあなたのために咲いている
なんと素晴らしい世界だろう

青い空、白い雲が見える
明るく祝福された日、神聖な夜
なんと素晴らしい世界だろう

友人たちが握手して
「はじめまして」と言っている
彼らは本当は心で思っているんだ
「愛している」と

赤ちゃんの泣き声を聞いたり
成長したりしていくのを見ている
彼らは私よりもはるかに多くのことを学ぼう
私は心の中で思うんだ
なんと素晴らしい世界なんだろうと

中体連大会で大活躍！

延期になっていた筑紫区中体連大会が6月26日（土）からスタートしました。生徒の皆さんの活躍ぶりは目をみはるものがあり、多くの部活動が7月17日（土）から始まる筑前地区大会出場を決めています。惜しくも、筑前大会出場を果たすことができなかった部活動もありますが、試合中の全力プレーはどこにも負けない、誰にも負けない輝きを放っていました。このように頑張ることができたのは、生徒の皆さんの力はもちろん、保護者の皆様や関係の方々のご支援やご理解によるものです。本当にありがとうございました。まん延防止等重点措置が解除されたとはいえ、猛暑の中での新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策の両立を図りながらの活動になります。学校においてもしっかりと指導していきたいと思いますが、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



第1回学校運営協議会を実施しました

6月28日（月）に本年度第1回学校運営協議会を行いました。本年度の会長として昨年度まで本校PTA会長を務められた今泉義文氏が選ばれました。本年度のコミュニティ・スクールの推進構想や年間計画、学校経営要綱の説明を行い、承認を受けました。9月4日（土）にコミュニティ・スクール事業の大きな取組である「合同防災教室」を実施する予定です。各地区に出向かず学校で行いますが、各地区自治会長の皆様や防災士のご協力をお借りできることとなりました。これまで以上に有意義なものとなるよう準備を進めていきます。

お知らせ

6月末をもって、出田誠教頭が退職いたしました。後任として主幹教諭の八尋健次先生が、教頭に自校昇任しました。どうぞよろしくをお願いいたします。